



**会長 及川 昭宏**  
**幹事 太田 陽平**  
**会報 猪股 育夫**  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼  
 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼  
 ☎22-8180 FAX22-0327



## 第2844回例会 2023. 1. 5 No.18

### 本日の出席率

・本日の出席率 79.2%

### ニコニコボックス

- ・及川昭宏会長 あけましておめでとうございます。残り半年ですがご協力お願いいたします。
- ・遠藤光則会員 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。今年も年男です、今月で72歳になりました。余命もあと28年となりました。
- ・關孝会員 昨日1月4日54歳の誕生日でした。健康であることに感謝。今年も宜しくお願い致します。
- ・志賀昭洋会員 本日は、職業奉仕委員会のフォーラムです。よろしくお祈り致します。
- ・飯塚仁哉会員 今年7回目の干支となり最後の兔年となるでしょう。年新たに見果てぬ夢の続きかな。
- ・佐藤幸一会員 新年おめでとうございます。うさぎ年にちなんで飛躍の年になりますように、お祈りいたします。
- ・江川元徳会員 あけましておめでとうございます。年賀状欠礼しましたことお詫びします。皆さんいつまでも健康でありますようお祈りします。
- ・八谷郁夫会員 初春のお慶びを申し上げます。職業奉仕フォーラム、志賀昭洋委員長よろしくお祈りいたします。
- ・阿部泰彦会員 新年おめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。志賀昭洋委員長のフォーラムご苦労様です。
- ・千葉吉男会員 新年おめでとうございます。
- ・菅野幸一郎会員 新年おめでとうございます。皆様にとって良い年であります様に！今年も宜しく。
- ・菅原文之会員 ハッピーニューイヤー！今年も佐沼ロータリークラブに幸あれ。一撃必殺、コロナに負けるな。手がふるえる為年賀状を出すのを止め

て居ます。お許し下さい。

- ・熊谷敏明会員 新年おめでとうございます。
- ・布施孝尚会員 新年おめでとうございます。今年も宜しくお祈りします。1月生まれの会員の皆様おめでとうございます。
- ・小野寺伸浩会員 あけましておめでとうございます。雪のない年末年始最高です。1月生まれのみなさん、おめでとうございます。
- ・富士原裕子会員 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。今月誕生日をお迎える会員の方々おめでとうございます。
- ・杉田広仁会員 明けましておめでとうございます。
- ・佐藤早智子会員 あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。
- ・及川富男会員 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
- ・伊藤幸子会員 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。1月誕生日の皆さん重ねておめでとうございます。良い年で有りますようお祈り申し上げます。本日の志賀昭洋委員長のフォーラムにご期待します。
- ・二階堂恭子会員 新しい年お目出とうござ居ます。変化の年、健康で頑張っていきたいです。1月誕生日の皆さんおめでとうございます。
- ・伊藤秀雄会員 新年お目出とうございます。
- ・村上正弘会員 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
- ・阿部康史会員 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
- ・太田陽平幹事以下 本日のフォーラムに期待して。佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 佐竹孝行会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 高橋利光会員 武川毅会員 千葉正宏会員 佐藤哲弥会員 以上、ありがとうございました。

### 会長要件 及川昭宏会長

皆様あけましておめでとうございます。まずもって新年のお慶びを申し上げます。今年は寒さが厳しかったものの当地域では穏やかな年末年始でありました。皆様いかがお過ごしでしたか？

今年の十二支は卯年です。干支では癸卯です。癸は物事の終わりと始めを意味し、卯は字形が門が開いている様子を連想させることから「これまでの努力が花開き、実り始めること」という縁起のよさを表しているそうです。

最近の卯年の出来事を並べてみますと、2011年は忘れもしない東日本大震災、1999年にはドコモのiモードの開始、欧州では新通貨ユーロが誕生しました。1987年はバブルが始まりNTTが上場、JRの誕生などがありました。中国では天安門のデモがありました。1975年はベトナム戦争が終結するなどまさに時代の転換点の年であったようです。

ロータリー自体も時代の影響を受けて様々な変換をしております。しかしながら基礎的なことを忘れることなく変化していくのが重要だと思ふ次第であります。

### 幹事報告 太田陽平幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より  
RLI研修パートIの修了証及び卒業証が届く  
太田陽平幹事-修了証  
千葉正宏会員-修了証・卒業証
- ・米山記念奨学会より 感謝状が届く  
佐藤幸一会員 第6回功労者
- ・登米市体育協会より  
令和5年度社会体育施設利用希望調査について
- ・佐沼高等学校ETAより ETAだよりが届く
- ・会報が届く 川崎大師RC、伊丹有明RC
- ・「ROTARY (英語版)」が届く

### 誕生祝 (1月に誕生日を迎えられる会員)

高橋利光会員 關孝会員 宮崎裕会員  
二階堂恭子会員 岩淵正彦会員 阿部靖公会員  
遠藤光則会員 村上正弘会員



1月に誕生日を迎えられる会員

### ◎米山功労者 感謝状授与

佐藤幸一会員 第6回目



米山功労者 (第6回目) 佐藤幸一会員 感謝状授与

### ◎RLI研修卒業証の授与

千葉正宏会員 RLI研修パートI・II・III終了



RLI研修卒業証授与 千葉正宏会員

### フォーラム

#### ・職業奉仕委員会 (担当: 志賀昭洋委員長)

私は職業奉仕という言葉はロータリークラブに入会するまで知りませんでした。どういうことなのかと調べました。

ロータリークラブは、1905年一業種一会員制で親睦を目的とした集まりという形で発足したということです。1915年にロータリー職業倫理訓が採択されました。

第一条：自分の職業は価値あるものであり社会に奉仕する絶好の機会を与えられたものと考えよう。  
第二条：自己改善をはかり実力を養い培い奉仕を広げること、それによって「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの基本原則を実証すること。

第三条：自分は事業経営者であるが故、成功したいという大志を抱いていることを自覚すること。しかし、自分は道徳を重んじる人間であり最高の正義と道徳に基づかない成功は全く望まないことを自覚すること。こういったことが100年以上前に決められています。

ロータリーの目的 (1912)  
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員双方の責務である。クラブの役割は、頻繁に職業奉仕を實踐してみせることによって、また、クラブ自身の行動に職業奉仕を生かすことによって、模範となる事例を示すことによって、さらに、クラブ会員が自己の職業上の手腕を發揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を實踐、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原理に沿って、自らと自分の職業を律し、併せてクラブが開発したプロジェクトに応えることである。

これは、2014年1月理事会決定8号というもので継続して定められているということです。

「ロータリーの樹」というものがあります。これをロータリーの奉仕という視点からみてみると、クラブの奉仕は、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」であり、職業奉仕は成長する「幹」です。そして、枝が伸びて青少年奉仕、社会奉仕、国際奉仕、あるいは米山奨学金、ロータリー財団に基づく奉仕活動等があります。また、「根」としては、クラブ奉仕の他にロータリーの目的や四つのテスト、そして、超我の奉仕「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が記されており、「幹」には、職業奉仕に並んで奉仕の理想が記されています。ロータリーの活動の概念を視覚的に見られるように表現しているのが「ロータリーの樹」と言えます。(ネットで調べました。)

例会では、各会員が自分の職業について話し、互いに職業について学び合う機会があったり、地域で奉仕プロジェクトなどで職業のスキルを生かす、そして、高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促がす。若者の目標を支援する等々で職業奉仕というものが実践できるのではないかと分かりました。職業奉仕の意欲と熱意を感じる人にとって、ロータリーほど実績にふさわしいものはないと、職業奉仕はロータリーの神髄であり、他団体と分かち要素であるということです。

佐沼ロータリークラブでは、どのようなことを実践しているかという事例として、優良従業員表彰、優良企業の職場訪問があります。

ここで、会員の皆様が実践している職業奉仕についてお話をいただきたいと思ひます。

・阿部康史会員(仙北信用組合迫支店長)

当組合としましては、春秋のクリーンキャンペーンには全員参加(コロナで中止の時もありました)。支店によって各地域の祭りなイベントに参加している。「信用組合の日」を設けており、その日に従業員他にお客様にも声掛けをして献血を実施しております。

最後に八谷郁夫パストガバナーにお話をいただきました

いと思ひます。

・八谷郁夫P・Gのお話

職業奉仕について、志賀昭洋委員長の話に補足的なことを申し上げたいと思ひます。

ロータリーと他の奉仕団体の違いを認識すること、即ちロータリーの理念ということを理解することが大事なことではないかと思ひます。

先程「ロータリーの樹」が出てきましたが、この幹をどの様に理解するかということです。「幹」は職業奉仕ですので職業奉仕をどの様に理解するかです。

職業奉仕は、まず、自分のやっている事業を成功させること、これが第1ではないかと思ひます。成功させるための一番の方策としては、従業員を如何に教育し素晴らしい従業員に育て上げるかということです。これが一番の職業奉仕ではないかと思ひております。

ロータリーの今までの歩み、即ち歴史というものとはロータリー自身の性格、性質、理念を表わしていると思ひます。最初の出発点が親睦と相互扶助です。これらは社会的に矛盾する要素を含んでいるということで社会奉仕が導入されました。ところが、この社会奉仕と親睦・相互扶助とは矛盾する要素を持っている訳です。その矛盾する要素を打ち消すために出てきたのが職業奉仕という訳です。社会奉仕をすることによって職業奉仕である自分の会社を發展させていくという考え方、これがロータリーの理念ということです。だから誇りをもってロータリーを成長させていく、即ち自分の会社を成長させていくということ、これがロータリー活動の根本の筋をなしていくものと私は思ひております。



「ロータリーの樹」はロータリーの職業奉仕を理解する最もよい資料と思ひられます。これは、2008年RI国際協議会の全体会議において、渡辺好政RI理事が「ロータリーの樹・2008」と銘打ってロータリーを「一本の樹」に例えて、ロータリーの奉仕活動における職業奉仕の位置づけを行いながら、「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」の講演を行った時のものを一部修正し、シカゴにおいて開催された「2013年RI規定審議会」の審議を経て採択されたものです。

## ●1月の定例理事会議事録(1月5日木)●

### 。議事内容

- (1) 新年夜間例会について
  - 1/26(木)会員を対象とした通常開催。歳祝対象者3名。  
式→懇親会まで 参加費5,000円 S-BOX別途 会場：若鯨会館 神社の手配は親睦委員会
- (2) 川崎大師RC50周年事業参加について
  - 16名参加、前日の懇親会は会長・幹事2名参加。
- (3) 三委員会表彰について
  - 2/16(木)開催、表彰対象者募集は1/31(火)までとする。主管委員会は職業奉仕委員会。